令和７年度

社会福祉法人伯和会

事 業 報 告 書（案）

社会福祉法人　伯和会

法人本部

令和７年度　社会福祉法人伯和会　事業報告

Ⅰ　基本的事項

《基本理念》

法人の信条である「奉仕・博愛・寛容」に基づく介護サービスを信条とし、全職員と全利用者の物心両面の幸福を追求し社会福祉の発展を目指す。

サービス各所を利用することで、今までの生活習慣や個人の意思を大切に自己決定、自己選択、残存能力の活用を図り入居者本人が自立した質の高い生活が送れるよう支援に努める。

Ⅱ　事業運営実施状況

1　法人での研修会等の企画、実施

→毎月テーマを決め、動画によるWEB研修を実施し法定研修及び必要な研修を網羅し、職員の資質向上に努めました。各事業所での委員会活動を法人で定期的に実施し、サービスの質の向上を図りました。その他、消防訓練、BCP訓練等も法人で実施しました。

2　人材の採用

→近隣の高校に対し情報提供、就職案内の実施、ハローワークとの連携を行い、採用に努め、蔵王高校より１名採用につながりました。

3　稼働率の向上や各種加算の確保などにより事業収入の安定を図る

→各種相談に部署を超えて柔軟に対応し各事業の満床を目指しました。新設される加算も含め取得に努めました。

4　財務管理の強化と経費削減

→予算、決算の意識を持ってもらい、全職員に経費節減の意識づけを働きかけました。また、経費削減について適宜見直しを行い圧縮を図りました。

5　補助金、助成金の活用

→各省庁はじめ、県や自治体で出ている補助金や助成金について、該当するものは検討し、できる限り活用できるようにしました。

・補助金：えんじゅ、やまぶきの非常用自家発電機の更新費用、みずき個室エアコンの更新費用、特定技能外国人の入職準備費用、介護ロボット・ICT導入支援事業でのみずき個浴リフト導入費用

・助成金：業務改善助成金による勤怠システム等導入

6　職員の処遇改善や労働環境の整備

→職員の処遇改善や職場環境の整備に努め、職員がいきいきと働ける環境整備に努めました。各法令に準拠した規則改定を行いました。また、ストレスチェック等の実施、その他、必要に応じ、産業医面談などを行い、ワークライフバランスを考えて離職防止に努めました。

7　行政による指導・監査の受審

・令和７年 10 月 27 日　（運営指導監査）特別養護老人ホームみずき

⇒　指摘事項なし

・令和８年１月 27 日　（法人監査）社会福祉法人伯和会

⇒　軽微な指導あり、改善しました。

Ⅲ　財務状況の総括

1　社会福祉充実計画の作成と実施

→社会福祉充実残額は該当しなかった為、作成しませんでした。

2　公認会計士による財務会計に関する事務処理体制の向上に対する支援業務の実施

→公認会計士による助言・支援を通じて、財務会計に関する事務処理体制の整備・向上を図りました

3　法人の透明性

→財務諸表・現況報告書等の設置・閲覧や公表を適切に行い、ワムネットやホームページへの掲載などで法人運営の透明性の確保を図りました。

4　借入金等

→みずきの個室エアコン更新費用を一部借り入れにて実施しまた。

Ⅳ　理事会・評議員会開催

次の通りに実施しました

1　令和７年度第１回理事会　→　令和７年　６月　９日（月）
2　令和７年度第１回評議員会　→　令和７年　６月 24 日（火）
3　令和７年度第２回理事会　→　令和７年　６月 24 日（火）
4　令和７年度第３回理事会　→　令和７年 11 月 13 日（木）
5　令和７年度第４回理事会　→　令和８年　３月 19 日（木）

令和７年度年間研修報告書（ 1～12WEB 視聴研修　【集】は集合研修 ）

No.	研修名	研修時期	研修場所	参加者
1	BCP 研修①	4 月	内部研修	全職員
2	感染症の予防及びまん延防止のための研修① 食中毒の予防及びまん延防止のための研修②	5 月	内部研修	全職員
3	看取り	6 月	内部研修	全職員
4	身体拘束の適正化のための研修① 虐待防止の為の研修①	7 月	内部研修	全職員
5	認知症及び認知症ケアに関する研修	8 月	内部研修	全職員
6	事故発生防止の研修②	9 月	内部研修	全職員
7	倫理及び法令遵守に関する研修 プライバシー保護の取り組みに関する研修	10 月	内部研修	全職員
8	身体拘束の適正化の為の研修② 虐待防止の為の研修②	11 月	内部研修	全職員
9	感染症の予防及びまん延防止のための研修② 食中毒の予防及びまん延防止のための研修②	12 月	内部研修	全職員
10	医療に関する研修	1 月	内部研修	全職員
11	BCP 研修②	2 月	内部研修	全職員
12	褥瘡対策に関する研修 カスタマーハラスメント研修	3 月	内部研修	全職員
集	事故防止①BCP 訓練①（感染症）	6 月		全職員
集	歯科指導①	5 月		介護・看護職員
集	BCP 訓練②（自然災害）	１２月		全職員
集	歯科指導②	３月		介護・看護職員

令　和　7　年　度

特別養護老人ホームえんじゅ

事　業　報　告　書　（案）

社会福祉法人　　伯和会

特別養護老人ホーム　えんじゅ

令和７年度特別養護老人ホームえんじゅ施設運営方針

施設基本理念

法人の信条である「　奉仕　・　博愛　・　寛容　」を基本とし、えんじゅ理念「笑顔で明るく、元気良く、優しさを持って接します」「心地良い生活と環境を提供します」「自由で楽しい暮らしを目指します」の３つの柱をもとに、ご入居者それぞれのニーズに合った施設サービス計画書（ケアプラン）を作成し、今までの生活習慣や個人の意思を大切にするとともに、自己決定、自己選択や残存能力の活用を図ることで、少しでも自立した質の高い生活が送れるよう支援しました。

施設運営方針

安定した施設運営

・令和７年 10 月より、長期 70 床転換の認可が下りました。ショートステイは空床利用を基本とし、利用者のニーズを勘案しながら居室調整を行いました。

・長期入居に関しては、令和７年度の稼働率は 95.41% で、昨年度の 94.52% より 0.89%アップの稼働率となりました。申し込みを受けたタイミングで、早めに実態調査を実施したことが、成果として現れました。

・ショートステイに関しては、昨年 10 月より長期 70 床の転用に伴い、ショートステイの枠が４床となったことで稼働率は 73%程度の同水準で推移しました。

施設設備

・自家発電機の老朽化に伴い、入れ替え工事を実施しました。

・業務用乾燥機１台が故障し、新品に交換しました。

・介護ソフトの更新時期となり、PC の入れ替えと東経システムを更新しました。

・勤怠管理ソフトを導入しました。

・獣害・不審者対策として、玄関にキーロックを設置しました。

・公用車について、台数の見直しを行いました。

・配管の老朽化により水・お湯漏れがあり、都度修繕を行いました。

人材育成と離職防止

・介護職員３名が入職、うち１名は入職後１か月半で体調不良にて離職しています。

・外部研修：喀痰吸引研修　２名　　事故再発防止研修　１名
　　新任職員研修　１名　　人権擁護研修　１名
　　看取りケア研修　１名　　介護技術ステップアップ研修　１名

・内部研修：内容は本部の資料通りです。
　　内部研修に関しては、法定研修の確実な履行と、業務負担軽減も考慮しｅラーニングを導入ました。

地域交流の活性化

・感染症対策継続の為、地域交流は実施出来ておりません。

・6月8日の白石市防災訓練にBCP訓練として参加しています。

事業内容

日常生活介護・日常生活支援・健康管理

・行事としての外出の他、家族の希望に応じ、外出を実施しています。

・季節ごとの行事、出前や茶話会、誕生会、クラブ活動を実施しました。

・10月と3月に避難訓練を実施しました。

・施設内での集団感染は発生しませんでした。

行政報告

・骨折事故　1件（SS）

9月26日朝方に居室内で転倒、左大腿骨転子部骨折し行政に報告しています。

苦情について

・特に苦情はありませんでした。

その他

・温暖化対策として、スポットクーラー1台を購入しました。

・ICT機器の導入後、サービスの質向上・職員の負担軽減に繋がったものの、機器の故障や、より効果的な活用法に対して課題が残りました。

・令和7年度より、協力歯科医院として亘理歯科医院との契約を締結し、年2回の歯科研修と、歯科指導を実施しました。

・協力医療機関である刈田病院との情報交換を、毎月第三水曜日にオンラインにて実施しました。

・消防訓練を10月24日と3月24日（夜間想定）に実施しています。

・BCP訓練で、感染症訓練を6月6日、自然災害訓練を6月8日に白石市の防災訓練を合わせて実施しています。

令和7年度嘱託医・協力病院

令和8年3月31日現在

≪嘱託医≫1、内科医

水野内科クリニック　　毎週月曜日　午後

水野圭司　先生

水野友貴　先生

≪協力病院≫1、刈田綜合病院（白石市）

2、亘理歯科医院

亘理　滋　先生　　職員への歯科指導年2回、診療は随時

亘理　瑛　先生

令和７年度　えんじゅ短期入所生活介護事業報告

短期入所生活介護事業方針

・短期入所の特徴の一つとして、在宅から施設、施設から在宅と環境が常に変化することが上げられ、生活状況が少なからず違う部分があります。利用前の在宅における生活と利用中の生活が連続したものとなるよう配慮しながら、利用者同士が相互に社会的関係を築き、自立的な日常生活を営めるということを念頭に置いて支援します。また、住み慣れた自宅や生活を共にされてきたご家族らと離れる事により、心理的負担というものが利用者の皆様には大きいものと考え、一人ひとりと向き合い、そして寄り添い、個々のニーズにあった支援を行う事で安心、安全な生活を提供させていただきます。加えて、近隣の施設、地域の住民の方々とも協力し合い、緊急時も今まで以上に迅速に対応していきたいと思います。

短期入所生活事業内容

① 短期入所生活介護の基本定員は 10 名で運営してきましたが、安定的な経営の視点から、10 月 1 日から全床長期 70 床へ転換し、短期入所について空床利用移行に向けて体制の変更を行いました。短期入所については事業方針に基づき、利用者のニーズを鑑み、在宅生活があることを背景に身体状況、精神状況などを重要視しながら、安心かつ安全な、在宅と施設の生活が連続性のとなるよう支援しました。

② 施設サービス提供にあたり、ご利用者の皆様には介護支援専門員を中心とし、ご利用者の皆様の在宅ケアプランに添って、食事、入浴、排泄などその方に合った形でのサービス提供に努めました。また、入所時より、バイタルチェックを行うと共に自宅における状況等を確認し、利用者の皆様の健康管理に留意しました。

③ 日常生活支援については、一人ひとりの利用者の方々に併せた余暇時間を通しての協同作成物の一連の作業～掲示、レクリエーションの実施、季節に応じた行事の開催など、個人の持つ潜在能力に働きかける支援内容にて、役割のある日常を送れるよう支援しました。

④ 退所時においては、短期入所生活介護利用中における生活の様子をお伝えし、帰宅してからの生活継続に繋げられるよう支援しました。

⑤ 研修については本部資料の通りです。

利用年月：令和8年3月
サービス：51 福祉施設
事 業 者：特養　えんじゅ
表示項目：収入実績等

施設入所実績報告書

1. 収入実績

令和8年	介護サービス費				特定入所介護サービス費							利用料	軽減額	合計	平均/日
					食費			居住費			公費負担				
	保険請求	公費請求	利用負担	公費負担	保険請求	公費請求	利用負担	保険請求	公費請求	利用負担					
今月(3月)	16,044,538	95,343	1,686,987	34,842	1,050,440	21,019	944,930	741,203	0	652,930	15,281	1,286,502	0	22,574,015	728,194
先月(2月)	15,023,595	80,370	1,620,729	34,846	926,815	17,419	859,740	676,946	0	567,500	15,281	1,289,705	0	21,112,946	754,033
令和7年3月	16,186,104	107,621	1,671,785	19,050	1,200,480	27,900	1,062,760	883,087	0	703,870	9,300	794,713	0	22,666,670	731,182

2. 利用者介護度別

要介護度		令和6年度3月	令和7年度											合計	平均/月
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
要介護１		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00
要介護２		0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	6	1.00
要介護３		16	16	15	15	14	14	14	14	15	15	17	18	17	184	15.33
要介護４		24	26	25	28	28	29	28	29	28	29	30	31	31	342	28.50
要介護５		19	20	18	18	17	17	18	17	15	17	12	14	15	198	16.50
在籍計		59	62	58	61	59	60	60	61	59	62	60	64	64	730	60.83
総介護度		239	252	235	247	239	243	244	245	234	248	233	250	252	2,922	243.50
平均介護度		4.05	4.06	4.05	4.05	4.05	4.05	4.07	4.02	3.97	4.00	3.88	3.91	3.94	48.05	4.00
利用(在所)日数		1,783	1,708	1,772	1,766	1,774	1,778	1,710	1,754	1,701	1,762	1,751	1,649	1,764	20,889	1,740.75
(60床)		1,860	1,800	1,860	1,800	1,860	1,860	1,800	2,046	1,980	2,046	2,046	1,848	2,046	22,992	1,916.00
入院	実人数	1	1	0	1	2	2	2	3	1	2	1	3	3	21	1.91
	延日数	2	29	0	9	18	17	34	31	30	17	31	48	57	321	29.18
外泊	実人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1.00
	延日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	2	2.00
居室稼動率(%)		95.86	94.89	95.27	98.11	95.38	95.59	95.00	85.73	85.91	86.12	85.58	89.23	86.22	1,093.03	91.09
令和6年度利用(在所)日数			1,662	1,629	1,639	1,705	1,776	1,812	1,849	1,746	1,848	1,691	1,561	1,783	20,701	1,725.08
			1,800	1,860	1,800	1,860	1,860	1,800	1,860	1,800	1,860	1,860	1,680	1,860	21,900	1,825.00
令和6年度居室稼動率(%)			92.33	87.58	91.06	91.67	95.48	100.67	99.41	97.00	99.35	90.91	92.92	95.86	1,134.24	94.52

性別介護度一覧表

検 索 日：令和8年3月31日
サービス：51 福祉施設
事 業 者：特養　えんじゅ

【性別／介護度】人数一覧　　**集計根拠**：台帳情報

性別	自立	事業対象	要支援１	要支援２	経過的	要介護１	要介護２	要介護３	要介護４	要介護５	合計
男性								3	5	2	10
女性								11	26	13	50
合計								14	31	15	60

【性別／介護度】平均年齢一覧

性別	自立	事業対象	要支援１	要支援２	経過的	要介護１	要介護２	要介護３	要介護４	要介護５	合計
男性								90.3	78.0	78.5	81.8
女性								88.6	86.4	84.1	86.3
合計								89.0	85.0	83.3	85.5

利用年度：令和7年度
サービス：21 短期入所
事 業 者：特養　えんじゅ
表示内容：利用実績表

短期利用実績報告書

令和7年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計	月平均
利用者数	18	17	16	20	19	19	12	14	14	11	12	11	183	15.25
利用延日数	144	121	124	180	184	199	156	139	127	111	110	94	1689	140.75
実収入	1,673,374	1,424,105	1,445,902	2,084,869	2,110,944	2,203,064	1,768,284	1,578,030	1,532,156	1,365,331	1,341,804	1,187,209	19,715,072	1,642,923
実収入/日	55,779	45,939	48,197	67,254	68,095	73,435	57,041	52,601	49,424	44,043	47,922	38,297	648,027	54,014
居室稼働率(%)	48.00%	39.03%	41.33%	58.06%	59.35%	66.33%	125.81%	115.83%	102.42%	89.52%	98.21%	75.81%	919.70%	76.64%
前年比(%)	72.00%	50.41%	61.69%	78.26%	73.59%	93.86%	190.25%	195.23%	291.30%	154.19%	162.71%	183.60%	1607.07%	133.92%

令和6年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計	月平均
利用者数	24	25	26	22	23	25	23	23	14	17	16	17	255	21.25
利用延日数	200	240	201	230	250	212	205	178	109	180	169	128	2302	191.83
実収入	2,274,101	2,774,368	2,323,711	2,631,908	2,840,709	2,409,669	2,353,154	2,048,609	1,214,155	2,011,946	1,736,840	1,507,788	26,126,958	2,177,247
実収入/日	75,803	89,496	77,457	84,900	91,636	80,322	75,908	68,287	39,166	64,901	62,030	48,638	858,544	71,581
居室稼働率(%)	66.67%	77.42%	67.00%	74.19%	80.65%	70.67%	66.13%	59.33%	35.16%	58.06%	60.36%	41.29%	756.93%	63.08%
前年比(%)	100.00%	120.61%	89.33%	98.71%	104.60%	160.61%	119.20%	109.87%	46.18%	78.26%	84.98%	72.73%	1185.09%	98.76%

令和5年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計	月平均
利用者数	21	22	25	27	28	15	19	22	25	22	24	24	274	22.83
利用延日数	200	199	225	233	239	132	172	162	236	230	206	176	2410	200.83
実収入	2,161,862	2,158,403	2,513,973	2,626,361	2,662,233	1,498,326	1,953,744	1,800,069	2,621,633	2,513,864	2,273,133	1,996,064	26,779,665	2,231,639
実収入/日	72,062	69,626	83,799	84,721	85,878	49,944	63,024	60,002	84,569	81,092	78,384	64,389	877,490	73,168
居室稼働率(%)	66.67%	64.19%	75.00%	75.16%	77.10%	44.00%	55.48%	54.00%	76.13%	74.19%	71.03%	56.77%	789.72%	65.81%
前年比(%)	81.63%	98.51%	102.74%	140.35%	181.07%	68.75%	68.79%	70.75%	128.27%	104.54%	80.52%	68.48%	1194.41%	99.53%

性別介護度一覧表

検 索 日：令和8年3月31日
サービス：21 短期入所
事 業 者：特養　えんじゅ

【性別／介護度】人数一覧　　集計根拠：台帳情報

性別	自立	事業対象	要支援１	要支援２	経過的	要介護１	要介護２	要介護３	要介護４	要介護５	合計
男性							2	1	1		4
女性				1		3	8	13	6	2	33
合計				1		3	10	14	7	2	37

【性別／介護度】平均年齢一覧

性別	自立	事業対象	要支援１	要支援２	経過的	要介護１	要介護２	要介護３	要介護４	要介護５	合計
男性							88.0	83.0	90.0		87.3
女性				82.0		92.0	93.9	94.5	91.7	86.0	92.7
合計				82.0		92.0	92.7	93.7	91.4	86.0	92.1

令和7年度
特別養護老人ホームみずき
事業報告書(案)

社会福祉法人　　伯和会

特別養護老人ホームみずき

施設基本理念

「愛をもって心を込めて安心できる当たり前の暮らしが送れるよう支援します」のもとユニットケアとしてご入居者の個々の状態・生活リズムに合わせたケアを確立し他職種との連携を密に深めることで個別性の高い、手厚いサービスを提供していきます。

施設運営方針

・安定した施設運営

入退所に伴う空床期間と入院者が少なかった為、稼働率は前年を上回りました。しかし、介護報酬にて単価が大幅に削減された為、収入は大きく下がりました。

(1) 施設整備計画

予定通り居室エアコンの更新をおこないました。

また、ユニットリフト浴が故障した為、急遽3台中2台を補助金活用し更新しました。

車両や消防機器、電気系統等は定期の点検をおこない異状ありませんでした。

・人材育成と離職防止

特定技能外国人2名を採用、介護職員2名が退職しました。

研修　・外部研修

喀痰吸引研修　2名修了

予定していた認知症実践者リーダー研修は8年度に持ち越しています。

・内部研修

本部の資料の通り実施しています。

・地域交流の活性化

感染症対策継続の為できていません。

6月8日　白石市防災訓練に参加しています。

事業内容

・日常生活介護　日常生活支援　健康管理

・ご家族との外出や自宅への外泊を積極的におこなっています。また、職員との外食や買い物なども取り入れ生活の活性化に取り組みました。

・ユニット毎に季節の行事や手作りおやつ会、全体として夏祭りや敬老会をおこないました。

・感染症対策継続しており、感染症発生していません。

・10月24日と3月24日（夜間想定）に消防訓練実施しています。

・保険者への事故報告：1件

11/18夜間帯に居室内にて上腕橈骨骨折事故発生し、白石市へ報告しています。

・苦情はありませんでした。

令和7年度嘱託医・協力病院

令和8年3月31日現在

≪嘱託医≫

1、内科医

水野内科クリニック

水野圭司　先生　　毎週火曜日　午後

水野友貴　先生

≪協力病院≫

1、刈田綜合病院（白石市）

2、歯科医

亘理歯科医院

亘理　滋　先生　職員への歯科指導年2回、診療は随時

亘理　瑛　先生

利用年月：令和8年3月
サービス：51 福祉施設
事 業 者：特養　みずき
表示項目：収入実績等

施設入所実績報告書

1. 収入実績

令和8年	介護サービス費				特定入所介護サービス費							利用料	軽減額	合計	平均/日
	保険請求	公費請求	利用負担	公費負担	食費			居住費			公費負担				
					保険請求	公費請求	利用負担	保険請求	公費請求	利用負担					
今月(3月)	8,601,185	0	1,063,865	0	304,905	0	468,170	470,582	0	700,840	0	1,276,730	0	12,886,277	415,686
先月(2月)	8,090,882	0	996,738	0	269,300	0	406,960	413,816	0	610,920	0	1,298,854	0	12,087,470	431,695
令和7年3月	8,887,664	0	1,029,056	0	206,460	0	510,260	427,552	0	661,230	0	1,292,608	0	13,014,830	419,833

2. 利用者介護度別

要介護度	令和6年度 3月	令和7年度												合計	平均/月
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
要介護１	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00
要介護２	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	1.00
要介護３	8	8	8	8	7	8	8	8	9	9	8	7	8	96	8.00
要介護４	12	12	12	13	14	14	14	14	13	13	14	14	13	160	13.33
要介護５	9	8	8	8	8	7	7	7	8	7	7	9	8	92	7.67
在籍計	30	29	29	30	30	30	30	30	31	30	30	31	30	360	30.00
総介護度	119	114	114	118	119	117	117	117	121	116	117	124	118	1,412	117.67
平均介護度	3.97	3.93	3.93	3.93	3.97	3.90	3.90	3.90	3.90	3.87	3.90	4.00	3.93	47.06	3.92
利用(在所)日数	826	870	899	859	915	925	900	923	881	886	912	812	879	10,661	888.42
(30床)	930	900	930	900	930	930	900	930	900	930	930	840	930	10,950	912.50
入院 実人数	2	0	0	0	0	0	0	1	1	2	1	0	0	5	1.25
入院 延日数	39	0	0	0	0	0	0	7	9	36	18	0	0	70	17.50
外泊 実人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00
外泊 延日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00
居室稼動率(%)	88.82	96.67	96.67	95.44	98.39	99.46	100.00	99.25	97.89	95.27	98.06	96.67	94.52	1,168.29	97.36
令和6年度 利用(在所)日数		864	838	858	899	902	852	902	828	878	903	732	826	10,282	856.83
		900	930	900	930	930	900	930	900	930	930	840	930	10,950	912.50
令和6年度 居室稼動率(%)		96.00	90.11	95.33	96.67	96.99	94.67	96.99	92.00	94.41	97.10	87.14	88.82	1,126.23	93.85

性別介護度一覧表

検 索 日：令和8年3月31日
サービス：51 福祉施設
事 業 者：特養　みずき

【性別／介護度】人数一覧　　**集計根拠**：台帳情報

性別	自立	事業対象	要支援１	要支援２	経過的	要介護１	要介護２	要介護３	要介護４	要介護５	合計
男性							1	2	2	2	7
女性								6	11	6	23
合計							1	8	13	8	30

【性別／介護度】平均年齢一覧

性別	自立	事業対象	要支援１	要支援２	経過的	要介護１	要介護２	要介護３	要介護４	要介護５	合計
男性							79.0	81.5	86.5	92.5	85.7
女性								92.0	89.5	89.3	90.1
合計							79.0	89.4	89.1	90.1	89.1

令和７年度

軽費老人ホーム　ケアハウスやまぶき

事　業　報　告　書　(案)

社会福祉法人　　伯和会
軽費老人ホーム　ケアハウス　やまぶき

令和７年度　軽費老人ホーム　ケアハウスやまぶき事業報告

基　本　方　針

軽費老人ホーム(ケアハウス)は60歳以上(但し、60歳以上の配偶者と共に利用する者についてはその限りではない)で所得を問わず、自炊生活が出来ない程度の身体状況且つ、家庭環境や住宅事情などの理由により在宅にて生活が困難な高齢者に入居いただき、食・住などの日常生活に必要なサービスを提供することで、生きがいを持って健康で明るい生活を送れるよう支援します。

事　業　内　容

基本方針に沿って事業を進めました。

＜入居者支援＞

①高齢化が進み、経年変化によるADLや認知機能低下がみられる入居者が増加しています。本来のケアハウスの入居対象者の状態から見ると、支援が必要な方が多くなっており、できる範囲での対応を行って、生活が継続できるようにサポートしました。入居者主体の生活支援に努め、相談業務を行い、安心して生活できるよう支援しました。

②適宜ご家族等と生活状況や、健康面について情報を共有し、健康的に過ごせるように努めました。感染症対策も継続的に実施しました。

③食事について栄養士、委託給食業者と連携を図り、季節を感じられる食事の提供を行いました。

＜職員処遇等＞

①研修会の実施、委員会活動などを通して、知識の習得と自己研鑽ができる体制を作り実施しました。

②処遇改善補助金を活用し待遇改善に努めました。

＜施設運営管理＞

①BCPの策定、訓練を実施、白石市の行う災害訓練への参加等、非常時の対応が行えるように努めました。

②えんじゅと共有の非常用発電機の更新を行いました。併せて適宜修繕等を行いました。

③入居相談の半数以上は、要介護認定を受けていることや、家庭環境や状況による問題を抱えている人が多く、本来のケアハウスの対象ではない相談が現状です。しかし、入居相談件数が少なく、運営上、稼働率や実際の入居ニーズを考えると、どう

支援すれば入居に繋がるかを念頭に対応してきました。また、入居希望者増に繋がるよう、行政や事業所等へケアハウスのPR活動の実施、関係性構築に努めました。

④研修については本部の資料通り実施しています。

＜重大事故・苦情等＞

・重大事故について転倒による骨折4件（自室内）があり宮城県に報告しています。

・苦情については、特にありませんでした。

＜健康管理等支援＞

・希望者に対し、水野内科クリニックによる診察（月2回）隔週木曜

・エルム調剤薬局との連携

・インフルエンザ予防接種　10/23　30名接種

・令和7年度各種健康診査（結核・肺がん）送迎支援

9/1（4名）　9/3（4名）　9/4（3名）合計11名

・職員による月1回体重測定

＜感染症対策＞

・アルコール手指消毒設置、手指消毒、うがい、マスク着用、体調観察、換気

・各テーブル1名での食事、居室配膳下膳協力依頼

＜地域との関わり＞

・下原地区清掃活動（クリーン作戦）　9/28・3/29　職員1名参加

・下原自治会総会　3/29

◎入居者の状況(令和8年3年31日現在)

人数 / 年齢

性　別	人　員	最高年齢	最低年齢	平均年齢
男　性	20名	93歳	71歳	78.4歳
女　性	26名	97歳	72歳	85.6歳
合　計	46名			全体平均 82.5歳

令和7年度入退居者数

	男　性	女　性	合　計
入居者数	4名	10名	14名
退居者数	1名	11名	12名

介護保険認定者数

認定外	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	合計
13名	11名	10名	8名	3名	1名	0名	46名

入居稼働率　平均稼働率：90.8%

性別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
男性	18名	18名	19名	20名	20名	19名	19名	19名	19名	19名	19名	20名
女性	28名	26名	27名	27名	27名	27名	25名	25名	26名	26名	26名	26名
合計	46名	44名	46名	47名	47名	46名	44名	44名	45名	45名	45名	46名
	92%	88%	92%	94%	94%	92%	88%	88%	90%	90%	90%	92%

年齢階層別人員

年齢 / 性別	男　性	女　性	合　計	比　率
60～65	0名	0名	0名	0%
66～70	0名	0名	0名	0%
71～75	7名	4名	11名	23.9%
76～80	5名	1名	6名	13.9%
81～85	5名	7名	12名	26.0%
86～90	2名	7名	9名	19.5%
91～95	1名	5名	6名	13.0%
96～	0名	2名	2名	4.3%
合　計	20名	26名	46名	

行事

マジックショー 5月21日	（内容）マジックショー（マジックサークル遊友：佐藤謙五様） 入居者18名
大正琴演奏会 7月16日	（内容）大正琴演奏会（琴命流大正琴白石教室5名） 入居者20名
敬老会 9月17日	（内容）「1部」さわやかボランティア様（6名）による演奏会 「2部」夕食行事食
芋煮会 11月12日	（内容）昼食　芋煮・おにぎり2種・漬物・果物 秋の歌・歌謡曲鑑賞・クイズ　　入居者38名
ギター演奏会 11月26日	（内容）ギター演奏（ギター白石様7名） 入居者23名
クリスマス会 12月18日	（内容）お茶会（ケーキ・紅茶）プレゼント（ティッシュBOX45名分） 音楽鑑賞・なぞなぞ　　入居者32名
クリスマス行事 12月25日	（内容）ピラフ・鳥の唐揚げ・いちごムース・コーンスープ 入居者44名分

令和７年度

デイサービスセンター茶園

事　業　報　告　（案）

社会福祉法人伯和会

ﾃﾞｲｻｰﾋﾞｽｾﾝﾀｰ茶園

運営方針

法人の信条である「奉仕」「博愛」「寛容」を基本とし、ご利用者の人権・人間性を尊重した在宅福祉サービスの目的と意義の実践に徹します。「安心・安全」「自立支援」「快適」といった基本に基づきながら、ご利用者の心身の特性を踏まえてその有する能力に応じた自立した生活が営むことが出来るよう支援するとともに、ご家族の介護負担軽減に寄与できる事業所となることを目指します。

事業報告（地域密着型通所介護）

1、基本サービス主要実施概要

通所で求められるサービスについて、安心安全を基本に、独居の方の支援、入浴支援、日常生活動作等活動支援と行いました。特に高齢者世帯や核家族といったご家庭に対し、個々の課題を整理し、通所でできることを検討、サービスを提供することでできるだけ在宅の生活を継続できるよう連携しました。

2、職員の資質向上

法人内で研修や委員会を実施し、職員の学びの場とした。また、避難訓練やBCP計画（事業継続計画）などに照らし合わせた訓練を行いました。内容については本部で報告した通り実施しています。

3、地域との交流活動

地域の方を交えた運営推進会議を年2回実施し、地域の課題抽出や交流の場としました。幼稚園や学生などとの交流の機会については、まだ、感染に対して心配があり、実施できませんでした。

4、目標

利用定員は1日18名ですが、平均10.4名で年間稼働率58%となり、目標の85%以上には程遠い結果となってしまいました。市内の居宅介護支援事業所へのアピールや空き情報提供等行い追加利用希望などは積極的に受けて対応は行いました。しかし、入院やショートステイの利用による重複者も多く、少しずつ減員してしまったこと、それ以上の新規利用者の獲得ができなかったことで利用が伸びずに終えてしまいました。新規利用者の獲得するためにどうするかを改めて分析し改善に取り組みたいと思います。

※登録人数等は別紙にまとめています。

5、重大事故、苦情について

重大事故、苦情は特にありませんでした。

6．その他

3月25日に白石市より指定更新受審受け、指摘等なく更新許可いただいています。

運営方針

法人の信条である「奉仕」「博愛」「寛容」を基本とし、ご利用者の人権・人間性を尊重した在宅福祉サービスの目的と意義の実践に徹します。「安心・安全」「自立支援」「快適」といった基本に基づきながら、ご利用者の心身の特性を踏まえてその有する能力に応じた自立した生活を営むことが出来るよう支援するとともに、ご家族の介護負担軽減に寄与できる事業所となることを目指します。

事業報告（地域密着型通所介護）

1、基本サービス主要実施概要

通所で求められるサービスについて、安心安全を基本に、独居の方の支援、入浴支援、日常生活動作等活動支援と行いました。特に高齢者世帯や核家族といったご家庭に対し、個々の課題を整理し、通所でできることを検討、サービスを提供することでできるだけ在宅の生活を継続できるよう連携しました。

2、職員の資質向上

法人内で研修や委員会を実施し、職員の学びの場としました。また、避難訓練やBCP計画（事業継続計画）などに照らし合わせた訓練を行いました。内容については本部で報告した通り実施しています。

3、地域との交流活動

地域の方を交えた運営推進会議を年2回実施し、地域の課題抽出や交流の場としました。幼稚園や学生などとの交流の機会については、まだ、感染に対して心配があり、実施できませんでした。

4、目標

利用定員は1日18名ですが、平均10.4名で年間稼働率58%となり、目標の85%以上には程遠い結果となってしまいました。市内の居宅介護支援事業所へのアピールや空き情報提供等行い追加利用希望などは積極的に受けて対応は行いました。しかし、入院やショートステイの利用による重複者も多く、少しずつ減員してしまったこと、それ以上の新規利用者の獲得ができなかったことで利用が伸びずに終えてしまいました。新規利用者を獲得するためにどうするかを改めて分析し改善に取り組みたいと思います。

※登録人数等は別紙にまとめています。

5、重大事故、苦情について

重大事故、苦情は特にありませんでした。

6. その他

3月25日に白石市より指定更新受審受け、指摘等なく更新許可いただいています。

（別紙）

Ⅰ．令和７年度３月最終週の登録者：定員 18 名

月	火	水	木	金
10	10	12	14	10

要支援１	要支援２	要介護１	要介護２	要介護３	要介護４	要介護５
4	3	10	11	4	6	2

実登録人数　40 名	延べ登録人数　56 名

※要介護度別人数は３月のレセプト情報より集計

※総合事業対象者の要支援１相当は要支援１、要支援２相当要支援２へ含む

Ⅱ．令和７年度利用状況　※1 か月延べ利用人数

利用月	通所介護	１日あたりの平均	予防、総合事業	１日あたりの平均	１か月合計人数
4 月	187	8.5	29	1.3	216
5 月	191	9.5	37	1.8	228
6 月	183	8.7	34	1.6	217
7 月	210	9.1	41	1.7	251
8 月	168	8.0	39	1.8	207
9 月	176	8.3	37	1.7	213
10 月	190	8.2	45	1.9	235
11 月	147	7.3	25	1.2	172
12 月	178	8.0	15	0.6	193
1 月	151	7.5	23	1.1	174
2 月	153	7.6	24	1.2	177
3 月	174	7.9	28	1.2	202
年合計	2108		377		2485

Ⅲ．活動内容

	第１週	第２週	第３週	第４週	第５週
4 月	ひらがなカード	測量	脳トレ、おはぎ作り	鯉のぼり制作物	風船うちわ
5 月	風船うちわ	テーブルゲーム	ふりふり	ペタンク	アジサイ制作物
6 月	タオル体操	輪っかリレー	コロコロゲーム	みんなの歌	
7 月	ひらがなカード	コロコロゲーム あじさいドライブ	七夕飾り作り	七夕飾り作り	ペタンク
8 月	ペタンク	音楽会	あちこちカップ	ポケネット	ひらがなカード
9 月	ピンポン転がし	テーブルゲーム	音楽会	ふりふりゲーム	秋の制作物
10 月	あちこちカップ	輪っかリレー	ひらがなカード	音楽会	風船ゲーム
11 月	ペタンク 紅葉ドライブ	タオル体操	カレンダー作り	カレンダー作り	
12 月	棒体操	脳トレ	運動レク	数字合わせ	
1 月		お正月遊び	脳トレ	測量	ふりふり
2 月	レットブル	ふりふり	数字合わせ	ひな祭り制作物	
3 月	ペタンク	脳トレ	ふりふりゲーム	ぐっとタイミング	脳トレ

令和７年度

居宅介護支援センター茶園

事業報告書(案)

居宅介護支援センター茶園

令和７年度　居宅介護支援センター茶園　　事業報告

1、　ご利用者様の自宅を訪問、ご利用様の心身の状況、置かれている住環境等を把握し、総合的な視点から、居宅介護サービスおよび必要な保健・医療サービス、福祉サービスを総合的かつ効果的に提供されるように専門的な立場から支援を行いました。

2、　主任介護支援専門員として、医療機関および介護サービス事業者に出向き事業所の特徴を把握し、ご利用者様に紹介出来るよう努めました。また、医療機関および介護サービス事業所と連携を図り、ご利用者様をチームで支援できるように、サービス担当者会議等の調整会議を積極的に開催しました。

3、　白石市地域包括支援センターおよび民生委員から処遇困難ケース、末期がん・生活困窮者・ご家族の支援が必要なケース・一人暮らし高齢者の相談あり。その支援のため、インフォーマル（地域住民・ご親戚・民生委員）およびフォーマル（医療機関・福祉事務所・介護サービス事業所等）サービスを組み合わせることから、安心安全に、ご利用者様がご自宅で生活できるよう支援を行いました。

居宅介護支援センター茶園（事業報告）

1.居宅介護支援利用実績　（令和7年4月1日～令和8年3月31日）

（1）居宅介護支援利用状況

月	新規契約件数	国保連請求件数	介護サービス実績なし件数	契約終了件数
4月	1	24	2	0
5月	1	22	2	2
6月	1	23	2	0
7月	0	23	1	1
8月	2	25	1	0
9月	3	27	2	2
10月	1	27	2	1
11月	0	25	4	0
12月	0	23	3	2
1月	0	22	3	1
2月	5	26	2	1
3月	0	27	1	0
合　計	14	294	25	10

（2）介護予防支援利用状況

月	介護予防プラン　新規	介護予防プラン　請求	予防サービス実績なし件数	契約終了件数
4月	0	8	1	0
5月	1	9	1	0
6月	0	9	1	0
7月	0	9	1	0
8月	0	9	1	0
9月	0	7	2	1
10月	0	7	2	0
11月	0	8	0	1
12月	1	9	0	0
1月	0	8	1	0
2月	1	8	0	1
3月	0	8	0	0
合　計	3	99	7	3

※　介護・予防サービス利用なしについて、病院入院によるものとなります。

2.会議・研修等の実績

（1）居宅サービス計画担当者会議　　19回実施

（2）第1回白石市介護支援専門員連絡協議会　1名参加（4/17　（題）令和7年度事業事業計画）

（3）令和7年度主任介護支援専門員更新研修

（zoom研修：4/28・5/7・5/8・5/13・5/14・5/21・5/27・5/29　延べ8日間）

（4）第4回白石市自立支援型地域ケア会議　（7/16　事例発表:重層的支援が必要な高齢者）

（5）デイサービスりんご・いちご倶楽部合同運営会議出席

（6）令和7年度　白石市高齢者虐待防止対策推進会議出席

（7）伯和会　衛生委員会の開催　　12回　開催（毎月最終週：水曜日）

（8）伯和会の内部研修に本部で報告した通り参加。

3.伯和会法人　他事業所支援

（1）地域密着型デイサービスセンター茶園（利用者送迎）

8：30～ 9：30　朝送迎支援

16：30～17：30　夕送迎支援

事業報告の附属明細書

令和７年度事業報告の内容を補足する重要な事項がないため、事業報告の附属明細書は作成していない。

社会福祉法人伯和会